

糟屋郡 A社（金属製品熱処理、機械加工）

初日のSMKLに関しては残念ながら講座を受けることができませんでした。現在の自社の立ち位置を確認する手法とのことでした。

受講できた2～4回に関しては、自社の課題の洗い出し、長期目標・短期目標設定、ロードマップ作製を実践しました。

今回の講座を通して、知らなければ何も始まらないが、知識を学ぶことで新たな知識を求めることが可能になることを学びました。資料作成のためAIを使用し、質問を重ねるごとに的外れな答えが使えるものになっていくこともおもしろく体験しました。AIが使った新たな言葉を調べ、深堀していく作業もこれまであまりない体験でした。

久地井先生が意見を引き出そうと声をかけてくださったので、聴くだけではなく自分事として考えることができたと思います。

発表した自社の成長戦略を実践できるかはわかりませんが、知識を蓄えながら使いどころを探っていこうと思います。

【受講企業より】

「知らなければ何も始まらないが、知識を学ぶことで新たな知識を求めることが可能になる」すばらしいコメントです。いろいろな知識が線でつながり、それが新たな視点や疑問に繋がる。今後の成長において非常に重要なことだと思います。

また、AIを単なる答えを出すツールとして使うのではなく、対話によって自身の理解を深めていくことを楽しく学べたのではないかと思います。

研修で得た知識と作成したロードマップを活かし、まずは日常業務の中で試せる小さな改善点を見つけて実践してみてください。「完璧」よりも「一歩踏み出す行動力」!!

今後の活躍に期待しています。

令和7年度「IoT導入実践講座（データサイエンス編）」受講者の声

北九州市 B社（システム開発・販売）

「IoT導入実践講座（データサイエンス編）」受講させて頂き、ありがとうございました。

IoTを活用したお客様の生産性向上を進めている弊社にとって、提案する際の重要なポイントや、状況確認の際の達成度の確認や目的の見直し等が重要である事の認識を再確認する事ができました。

日々進化しているIoT技術や世の中のニーズに関して学ぶ事ができ、貴重な時間を過ごす事ができました。

今回受講して学んだ事を社内で展開し、今後の業務に活かしたいと思いません。

また機会がありましたら、セミナーへ参加させて頂きたいと思えます。

この度はありがとうございました。

【受講企業より】

この度はIoT導入実践講座を受講させて頂きありがとうございました。

当社では生産管理ソフトの開発販売を行っておりますが、IoTによる機械との連携については他社に頼る部分が多かったこともあり有益な講座となりました。社内でも情報共有を諮りお客様の生産性に寄与できるように進めてまいります。

また、今回の受講により複数の企業の実情が知れた事も受講者だけでなく当社の資産になりました。

今後も同様の講座には積極的に参加させてください。

ありがとうございました。

春日市 C社（製造業）

〈受講者Ⅰ〉

2年連続の受講となりますが、理解が浅かった内容のよい復習になったことと、1年間で少し視野が狭くなっていた自分にも気づくこともでき、俯瞰することの重要性を感じました。また生成AIの進歩も実感する良い機会となりました。

成長戦略のグループワークでは他社の内容であっても、ヒアリングをかけながら、掘り下げることができるようになり、自身でも成長を実感しました。生成AIの有効活用もうまくできるようになりました。

成長戦略の各社の発表会では、参加者のいろんな視点が盛り込まれた内容になっており、質疑応答による掘り下げにで、新たな気づきを得られます。自社の成長戦略についても、今の現状を踏まえて練り直すことで、昨年度作成した成長戦略よりも良い方向にブラッシュアップできました。

〈受講者Ⅱ〉

講座を通じて、普段の業務では見落としがちな視点に気づくことができました。特に、データサイエンスやDXは専門技術ではなく、物事の捉え方や判断の質を高めるための思考法であるという点が大きな学びでした。

また、国内外の事例を知ることで、自社の立ち位置や今後の方向性をより広い視野で考えられるようになりました。

成長戦略のワークでは、自社の強みをどの市場で活かし、どの領域で勝負すべきかを整理する良い機会となり、事業の可能性を改めて認識しました。今回得た気づきを、今後の戦略立案や業務改善に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

直方市 D社（電子部品）

〈受講者Ⅰ〉

今回の講座を受講して、DX 推進の全体像や戦略立案の重要性を改めて理解できました。特に SMKL 手法は、経営判断や現場との共通言語として非常に有効だと感じています。IoT やデータ活用の具体的な事例を学べたことで、自社でどのように取り組むべきかイメージが湧きました。

また、他社の受講者とのディスカッションを通じて多様な視点を得られたことも大きな収穫です。

今後は、学んだ内容を社内に共有し、DX 推進の牽引役として積極的に取り組んでいきたいと思えます。

〈受講者Ⅱ〉

SMKL のレベル c、d を実現するにはかなりの努力が必要だとわかりました。しかし IoT(センシング)を活用して高レベルを目指さなければ今後のモノづくりで生き残っていけないため、少しずつでも進めていきます。

また投資計画書の作成や、自社の成長戦略を描くなど、実務に活かせる研修で為になりました。「担当者目線ではなく、経営者目線で見る」ことについても、普段意識しているつもりではありましたが、まだまだ意識が不足していたことに気付かされました。

他受講者の発表の中で「今後、こういうことを求められる」といった情報を聞くことができた点は、他の研修と違い有意義でした。たまたまこの研修で知り合うことのできたご縁に感謝します。

【受講企業より】

このたびは貴重な講座の機会を賜り、誠にありがとうございました。今回の講座を通じて、受講者が DX 推進に必要な全体像や戦略策定の重要性、さらに現場で役立つ具体的な知識や手法（SMKL など）を深く学ぶことができたことを、大変心強く感じております。また、他社受講者との意見交換を通じて、多角的な視点を得られたことは、当社にとって大きな財産です。

今後は、得られた知見を社内に積極的に展開し、デジタル変革のさらなる推進と業務改善に取り組んでまいります。本講座での学びが、当社の DX 推進の一層の加速につながるものと期待しております。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度「IoT導入実践講座（データサイエンス編）」受講者の声

糟屋郡 E社（情報通信業）

データ活用における経営・マネジメント層の戦略的な視点に重点を置いた内容であった為、現時点での実務適用には困難であり、ギャップを感じる部分もありました。

しかし、実務を題材とした成長戦略およびロードマップの作成に取り組むことで、自社工場への試験導入から外販に至るまでの成長シナリオのフローを、独自の視点で具体的にイメージすることができました。

長期間にわたり講義のご開催ありがとうございました。